

第12回スポーツクライミング千葉カップ2023

開催要項

2/24 版

本大会は、第78回国民体育大会スポーツクライミング競技千葉県予選会（県民体育大会第二部、以下県体二部）を兼ねていますが、千葉カップの部は全国どこからでも参加可能です。

本大会における県内高校生の成績については、本年度の県高校総体クライミング競技（リードの成績）および県ボルダー大会（ボルダーの成績）の優先出場選手を決める際の参考とします。

1. 日時

2023年4月2日（日） ボルダー競技

2023年4月16日（日） リード競技

2. 会場

千葉県立幕張総合高等学校内クライミングウォール

〒260-0014 千葉市美浜区若葉3-1-6

注意：会場の幕張総合高等学校への電話での問い合わせは行わないこと。

3. 主催 一般社団法人千葉県山岳・スポーツクライミング協会（以下CMSCA）

4. 主管 千葉県フリークライミング協会

5. カテゴリー 県体二部：①成年男子、②成年女子、③少年男子、④少年女子

千葉カップ ⑤ボルダー男子、⑥ボルダー女子

⑦リード男子、⑧リード女子

※県体二部は2種目（ボルダー・リード）ともに参加となります。詳細は別途公開される「2023年度 千葉県民体育大会第二部（国民体育大会千葉県大会）スポーツクライミング競技実施細則」を参照してください。（県体二部の申込も実施細則をもとに行うこととなります）。

6. 日程（参加者数により時間変更あり、後日プログラムを確認すること）

4月2日（日）ボルダー競技

8:30～9:00 受付

9:30～ 開会式・競技説明

10:00～13:30 男女予選

15:00～16:20 男女決勝

16:40～ 表彰式・閉会式

4月16日（日）リード競技

8:30～9:00 受付

9:30～ 開会式・競技説明

10:00～12:05 男女予選

14:00～16:00 男女決勝

16:20～ 表彰式・閉会式

1 2. 参加申込方法

※県体二部：「2023年度 千葉県民体育大会第二部（国民体育大会千葉県大会）スポーツクライミング競技実施細則」を参照してください。

※千葉カップ：以下の通り

(1) 申込期間…**2023年3月4日(土)～3月21日(火) 入力分まで**

(2) 申込の流れ…①右のQRコードから「2023年度 SC 千葉カップ 千葉県民体育大会第二部（国民体育大会千葉県大会）SC 競技 エントリーフォーム」にて個人単位で入力を行う。web 入力は誓約書も兼ねる。

<https://forms.gle/ShVT3jkBouCccFWdA>

②参加者には3月23日までに【SC 参加確認】のメールを送付する。

③以下の1 3. を参照して振込みを行う。

エントリーフォーム



1 3. 参加料

※県体二部：「2023年度 千葉県民体育大会第二部（国民体育大会千葉県大会）スポーツクライミング競技実施細則」を参照してください。

※千葉カップ ボルダラー・リード2種目で10,000円

ボルダラー競技のみ 5,000円

リード競技のみ 5,000円

※【SC 参加確認】のメールが届いた方は**3月27日(月)まで**に下記の銀行口座に入金すること。

千葉銀行 千葉駅前支店（店番号 026） 普通 3802017

一般社団法人 千葉県山岳・スポーツクライミング協会 会長 岩崎 喜司
（イッパンシャダンホウジン チバケンサンガク・スポーツクライミングキョウカイ カイチョウ イワサキ キヨシ）

※参加確定以降の自己都合によるキャンセルの場合、返金はいたしません。

※領収書は振込証明書を持って替えます。

※振込手数料は、各自の負担となります。

※振込人名は、参加選手の個人名としてください。

1 4. 参加上の注意

参加者は主催者側の用意する傷害保険に加入するものとする。

（参加料の一部を保険料に充当し、主催者側で加入手続きを行います。）

1 5. その他

1) 新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、大会の延期または中止をすることがあります。

2) エントリー状況、健康チェックシート、およびリザルトなどは下記のURLページにて公開致します。 <https://ameblo.jp/narashino-fcc/>

16. 新型コロナウイルス (COVID-19) 感染防止対策について

(1) 健康管理

参加者（選手、帯同予定者、観客および役員）は、新型コロナウイルス感染の徴候がないか、モニタリングとして大会1週間前より体温測定、咳、咽頭痛、倦怠感の有無など別紙健康チェックシート(同意書)に記録し、大会当日受付にて提出してください。提出がない場合や、選手の保護者の署名がない場合は入場できません。

(2) 受付

I 大会当日、受付にて体温測定、健康チェックシートの提出を行います。

II 大会当日に次の症状及び状況がある場合、会場への入場を禁止します。

- ・発熱（37.5度以上）
- ・体調がよくない（咳・咽頭痛などの症状、倦怠感、呼吸困難）
- ・嗅覚や味覚の異常がある

(3) 参加の見合わせ

大会当日時点において、新型コロナウイルス感染症罹患に伴う療養期間中は参加を見合わせてください。有症状の場合、症状が出た日から7日間以上経過、かつ症状軽快から24時間以上経過していれば参加は可能です。無症状の検査陽性の場合、検体採取日から7日経過後、または5日目に検査キットで陰性を確認した場合は5日間経過後であれば参加は可能です。

新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者となった場合も同様に、自宅待機の要請期間は参加を見合わせてください。発端となる同居の感染している方が発症する等してから5日間以上経過していれば参加は可能です。ただし、2日目と3日目に抗原定性検査キットを用いた検査で2回続けて陰性が確認できた場合は3日目で待機解除となるのでその時点で参加は可能です。

この項目については厚生労働省の療養解除の基準に基づくため、今後の動向次第では変更の可能性もあります。最終的には大会競技委員長が参加の可否を判断します。

(4) 観戦及び選手の帯同

新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、帯同者、観客の入場を中止する場合があります。大声を出すことなく、身体的距離の確保に努めてください。

(5) マスクについて

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部から発表があったように3月13日以降、マスクの着用は個人の判断が基本となります。身体的距離が確保できない場合や飛沫が飛散する場合、マスクの着用を推奨します（競技中は着用する必要はありません）。

(6) クライミングロープ

今大会は、感染防止としてロープは選手個人のものを使用しますので各自持参してください。ロープの仕様は、以下の通りとします。

- ・ロープは、シングルでPSC、EN892、UIAAに適合していること。長さは40m以上とする。
- ・ロープの径は呼び径9.0mm～10.0mmとする。（IF基準による）
- ・尚、以下に当てはまるロープは安全上問題がありますので使用できません。

国立登山研修所編 確保理論より

- ・通常クライミングでは使用しない化学物質(酸、バッテリー電解液など)に触れたことがある。
- ・外皮が激しく毛羽立っている、損傷している。

- ・芯が見えている。 ・ひどく汚れている。 ・外皮と芯がずれている。
- ・摩擦による熱や火などの熱を受けたことがある。
- ・部分的に固くまたは柔らかくなったりして他の部分と違和感がある部位が生じている。
- ・長い墜落や落下係数1を超える墜落を受けた。

落下係数1を超える墜落とは：

クライマーの墜落距離÷ビレイヤーとクライマー間のロープの長さ

クライマーが4m登ったところで4m墜落した場合、落下係数=4÷4=1となる

- ・毎週の使用で1年以上経過しているもの。
- ・月1～3回の使用で3年以上経過しているもの。

(7) その他遵守事項

- I 大会中の感染防止対策については会場の指示のもと行ってください。飲食物やクライミング道具の共用はしないでください。
- II ウォームアップ前後に手の消毒を行ってください。消毒液等は運営側で準備しますが、各個人で普段から使い慣れているものを持参いただくことを推奨します。
- III コールゾーンでの荷物の移動は選手自身で行ってください。

※新型コロナウイルス感染防止対策にご協力頂けない場合及び遵守事項が守れない場合は、会場より退場していただきます。

17. 千葉カップ・千葉県民体育大会第二部 担当者・問合せ先

有地伸弘 (CMSCA 理事 競技委員長)

E-mail: ari-iwaturi@tbz.t-com.ne.jp

18. その他

- (1) 本大会は、千葉県スポーツ振興基金助成金の交付を受けています。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の感染状況が悪化した場合、大会を中止することがあります。
- (3) 個人情報の取り扱いについて：大会に際して選手から提供された個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。健康チェックシートについては、保健所等からの要請があった場合に情報提供を行います。